

令和7年度 学童クラブ待機児童対策計画

区市町村名

練馬区

令和7年5月1日時点の学童クラブ待機児童数

47人

1 学童クラブの待機児童が発生している原因

平成28年度から、練馬型放課後対策事業「ねりっこクラブ」を進めることで、定員拡大を図ってきたが、練馬区においては6～11歳の小学生人口が増加傾向にあり、学童クラブの需要も拡大している。今後もおおむね同様の傾向が続くことが見込まれ、ねりっこクラブの推進と併せて待機児童への居場所提供が必要なため。

2 学童クラブの待機児童を解消するための対策

(1) 方針

一体型事業「ねりっこクラブ」の特性を生かし、すべての保育を必要とする低学年児童を対象に学童クラブまたは学童クラブに準ずる居場所づくりを行う。

(2) 具体策

小学校内の施設を活用した、「ねりっこクラブ※」を引き続き推進し、早期の全校実施を目指す。並行する学童クラブ待機児童対策として、ねりっこ学童クラブの待機児童を対象に、ねりっこひろば事業終了（午後5時：冬期は午後4時半）後のひろば室を利用して、学童クラブに準ずる安全な居場所を提供する「ねりっこプラス」を実施している（令和3年度から）。今後実施するねりっこクラブにおいても、待機児童への居場所提供のため、ねりっこプラスを実施していく。

※ 学童クラブと「ひろば事業（放課後子供教室）」の機能・特色を維持しながら一体的運営を行う事業であり、「ねりっこ学童クラブ」、「ねりっこひろば」から成る。

3 「学童クラブの待機児童を解消するための対策」を講じることによる効果

ねりっこクラブの推進により、学童クラブ受入枠を拡大するとともに、現に生じている学童クラブ待機児童に向けた「ねりっこプラス」を実施することで、ねりっこクラブ実施校においては、学童クラブの待機を実質的に解消することができる。

4 これまでの推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小学生児童数	33240	33043	33066
増減	-	(197)	23
登録児童数	6194	6427	6690
増減	-	233	263
待機児童数	264	292	165
増減	-	28	(127)

5 今後の見込

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	累計	
小学生児童数	33374	32800	31786	31128		
増減	308	(574)	(1014)	(658)		
申込児童数	6995	7778	7933	8450		
増減	-	783	155	517		
登録児童数	6948	7734	7839	8450		
増減	258	786	105	611		
確保策の手法 (当該年度に新規で実施する手法)	待機が発生している施設での、学童クラブ室増設	ねりっこクラブ実施校の増	利用スペース拡大を小学校と調整し、定員拡大を目指す	利用スペース拡大を小学校と調整し、定員拡大を目指す		
待機児童数	47	44	94	0		
増減	(118)	(3)	50	(94)		
						(165)